

庁舎東別館完成

12月21日、3町合併に向けた庁舎東別館の建設が完了し、3町の町長並びに議長、関係者が出席のもと落成式が行われました。

建物の構造は、鉄骨造の3階建、1階は農林業関係課、2階には情報センタ―を配置し、3階は会議室となっています。

施設は、住民サービスの提供はもちろんのこと、高齢者などへ配慮した設備となっており、エレベーターを設置し、バリアフリー化されています。



完成した庁舎東別館



たばこ販売の様子

葉たばこ収納

12月7日・8日、平成16年産葉たばこ販売が大口市で行われました。

町たばこ振興会では、約21ヘクタールを栽培し、1億3,000万円の販売となりました。

本年産は台風被害もなく、生育的にも良好で、生産量も去年以上の収量を確保できました。

また、売上金1千万円以上の農家も3人出て、改めて収益性の高い作物であることが証明されました。

門松キャンペーン

12月12日、みゃんじょチクリン村恒例の「門松キャンペーン」が鹿児島市で行われました。

今年は、村民を中心に19人が参加し、山形屋（2か所）・三越・アイムビル・鹿児島中央駅の計4か所での門松製作になりました。

山形屋では、開店前ということもあり、多くの方々に作業風景を見ていただき、完成時は三本締めを行い、大いに「みゃのじょう」をPRしました。また、鹿児島中央駅でも多くの乗降客の皆さんに見守られながら作業を行いました。



中央駅で門松を作る参加者

たくさんのお客で賑わった即売会



老人クラブ野菜品評会

12月16日、町老人クラブ連合会恒例の野菜品評会が宮之城ひまわり館で開催されました。

この品評会は、会員の健康増進と生きがいづくりを目的に毎年行われているもので、今年は209人から30種類642品の出品があり、色や形など昨年より高い評価を受けていました。

また、品評会後の即売会にはたくさんのお客が訪れ、新鮮で安い野菜を買い求めていました。